

やさしいまち

2020.

9

— 優しさ織りなす SAPPORO —

No. 239



発行・編集



社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会



さっぽろ社協ハートニット

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの基盤の目)をつくりだす様子を表しています。

「支援する」

6つのアクション



「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」へ ～私たちの暮らしと災害支援～

新型コロナウイルス感染症により、私たちの日常生活は大きな変化を余儀なくされました。コロナの渦中、そしてこれからの地域福祉活動や災害支援活動について、3の方に語っていただきました。

取材日：令和2年6月23日（写真は取材後、個別に撮影しています）

—— 新型コロナウイルス感染症により、人ととの接触回避や様々な活動の自粛が求められて3ヶ月以上が経ちます。この間、皆さんの活動にはどのような変化があったのでしょうか。

紙谷 私は34年間、民生委員を務めてきましたが、こんなことは初めての経験です。今までの活動が全くできなくなり、大きな転換が求められました。例えば、高齢者宅の訪問は電話による安否確認に切り替えましたし、定例会は2部に分けて実施しました。

ただ、そんななかで新たに発見することもありました。訪問より電話の方が長くお話しされる方が結構いたんです。なかには30分以上、これまでお聞きできなかつたようなことまで話してくださる方もいらっしゃいました。思いがけないことがありました。

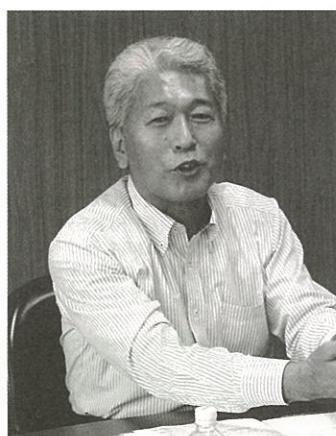
由井 ケアマネジャーとしては、ご利用者との連絡方法について希望をお聞きしましたが、ご本人や家族の方から訪問はやめてほしいと言われることも少なくありませんでした。また、病院は基本的に面会が禁止さ

れており、退院されてくる方への支援は難しい面がありました。

介護支援専門員連絡協議会（ケアマネ連協）では、リモート会議を取り入れたり、当面の研修会をすべて中止にするなど、人が集まる場は一切なくしました。今後に向けて、研修実施のためのガイドラインを作成中です。

中路 社協では、個別支援の事業は何とか継続しましたが、ボランティア研修などはすべて中止にしました。福まちなど地域の活動が停止していましたので、地域支援は思うように進められず交流ができないなかで、それに代わる非接触の見守り活動をどうするかが大きな検討課題でした。

また、コロナ対策の「特例貸付」では、これまで1万3千件、20億円を超えるお申込みを受け付けました（取材時）。この貸付事業では、社協のことを知らない大勢の方が窓口に足を運ばれました。少しでも社協がこの方たちの記憶に残り、日常の困りごとなどの相談先として定着できたらと思います。



よしい やすひろ
由井 康博氏

札幌市介護支援専門員連絡協議会会長。平成12年の介護保険創設時からケアマネジャーを務める。



なかもち やすお
中路 康夫

札幌市社会福祉協議会 地域福祉部長。昭和61年、札幌市社協に入職。平成30年4月から現職。



—— 災害時の支援活動でも、これまでと違う対策や考え方が必要でしょうか。

中路 まずは今からでも、可能な限りの準備をすることが必要です。毎年大きな自然災害が起きていることを考えると、今年に限って災害が無いなんてことは言えませんから。

紙谷 密集しないということを考えると、避難所が今の想定よりも多く必要になるのではないかと思います。例えば、一つの避難所で100人を想定していたとすれば、30人ずつ3~4の避難所が必要になったりするのではないかでしょうか。

由井 避難所を分散するということですね。そういうことは、関係者のみんなで確認し、情報を共有して発信することが求められますね。

中路 避難所が増えれば、それに合わせて、これまで以上にマンパワーも必要になります。

紙谷 こういう課題について、地域の中で共有し、役割分担していくことが大切でしょうが、今はまだ町内会の会議も開けない状況です。

由井 ケアマネジャーは介護事業者や地域の活動者、マンション管理人など、いろいろな立場の方を横断的に調整できる立場にいます。このつながりを強化して、情報の集約力や発信力を高めていかなくてはいけないと思っています。

—— 感染予防と日常生活を両立した「ウィズコロナ期」を経て、私たちはいずれ「アフターコロナ期」という新しい時代を迎えることになります。どんな意識が必要でしょうか。

紙谷 今はまだ、感染をゼロにすることはできません。だからといって民生委員活動をゼロにするわけにはい



きません。可能な限りの感染予防対策をした上で、今できることをして、少しでも前に進まなくてはいけないと思っています。今は交流ができないので、代替策として試してみた電話によるコミュニケーションが案外有効だとわかりました。ちょっとした手紙を書く機会が増え、これがかえって喜ばれました。例えばこういうことが、アフターコロナ期に活きてくるのだと信じています。

由井 紙谷会長と同じ思いです。ケアマネ同士の情報交換では、ラインなどのSNSやオンライン会議ツールも有効であることがわかりました。最近は70~80歳代のご利用者でもスマホなどを使う方が増えていますから、コミュニケーション手段の拡大やIT化は、この機に大きく進むかもしれません。また、そのようなツールによるコミュニケーションが増えるとすれば、それに合わせて私たちケアマネジャーの面接技術も高めていく必要があると考えます。コロナ禍により、新しい価値観に基づく取組みを考えるきっかけになったことも否定できません。

中路 これまで当たり前にしてきたことができなくなり、普通の日常を大切に感じます。これから時代は、常に未曾有の事態に直面する可能性があると考えて日常に向き合う「覚悟」、そして次の展開を考える「創造力」が必要だと思います。このことは、個人としても組織としても、今後は持ち続けなければいけません。札幌市社協では新しい生活様式を意識した「新・福まちスタイル」を提案しています。

多くの人と手を取り合って、この難局を乗り越えていきましょう。

「新・福まちスタイル」スローガン

- ふ れあいの気持ちを絶やさず
- ふ ふうした活動で
- ま を大切に
- ち ゃんと予防してつながろう

▲「新・ふくまちスタイル」
詳細は、お住まいの区の社会福祉協議会まで

この記事への
お問い合わせは
地域福祉課へ

さっぽろのまちの福祉活動を応援しています！

～赤い羽根共同募金～

札幌市共同募金委員会 会長 福士 昭夫 氏

赤い羽根共同募金を知っていますか？

赤い羽根共同募金は、昭和22（1947）年に、市民が主体の民間運動として始まりました。その後、社会の変化のなか、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する募金として取り組まれています。

また、共同募金は、地域ごとに課題解決に必要な使いみちや集める額（目標）を事前に定めてから、寄付を募る「計画募金」です。

札幌で集まった募金は、札幌のために

令和元年度に札幌市で皆様からお寄せいただいた募金額は90,786,927円でした。このうちの約7割は札幌市内の様々な福祉活動に使われており、まさに「さっぽろのまちを良くするしくみ」になっています。残りの約3割は、北海道内の広域な課題を解決するために使われています。

札幌市における取組み

最近では、市民の寄付に対する意識が高まっているとともに、新たな寄付の手法が登場してきています。こうしたなかで、本会では日本における募金運動の草分け的な役割を果たしてきた共同募金の意義について、より

多くの市民に伝えていく広報活動に力を入れています。

特に若い世代に知ってもらえるような取組みを行っています。例えば、北海道を愛するプロスポーツチームや札幌生まれのバーチャルアイドル“初音ミク”などに協力をいただき、北海道共同募金会と協働し、クリアファイルやボールペンなどのグッズを募金額に応じてプレゼントしています。



また、市内の学校に対して、街頭募金への参加や学校内に募金箱を設置してもらうなど、募金運動への協力依頼についても積極的に行ってています。

共同募金運動は、今年も10月1日からスタートします。新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



市	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区
清田区	南区	西区	手稲区	中央区	

●こちらの札幌市・各区ピンバッジは、1個500円で札幌市・各区社会福祉協議会の事務所で提供します。
中央区の缶バッジは1個200円で提供しています。





障がいのある子の「親なきあと」を考える

一般社団法人 日本相続知財センター札幌 理事／行政書士 加藤 るり子 氏

親の想い

「障がいを持つ子どもの名前で貯金をしている」、「自宅は障がいを持つこの子に遺してあげたい」。

これらは、障がい児を持つ親御さんが、自分が亡くなったあとの子どもの将来を心配し相談に来られた際の言葉です。親なきあとも幸せに毎日を過ごしてほしい、子を想う親の気持ちは皆同じです。では、障がいのあるお子さんの場合、自分名義の通帳のお金を使るために使うことができるでしょうか？自分名義の自宅の管理や必要な手続きを行うことができるでしょうか？

親なきあと相談室の活動

一般社団法人「日本相続知財センター」は、障がいのあるお子さんが「親なきあと」も安心して地域で暮らしていくために、「親あるあいだ」にできる準備についての相談をお受けしています。私たちは普段、相続をはじめ、遺言・贈与・事業承継などに関する必要な手続きのサポートやアドバイスを行っています。

そんな私たちが、障がいのある子の「親なきあと」の支援を始めるきっかけとなったのが、自身もダウン症の娘の父親である、弊センターの専務理事・鹿内の「自分がこの子の面倒をみられなくなったら、この子はどうなってしまうんだろう」という親としての想いからでした。

母体が会計事務所であったこともあり、まずは「お金」という観点から調べを始め、次第に「同じように障がいを持つ我が子の将来に不安がある親御さんたちにも、この情報を知ってもらいたい」と考えるようになりました。

こういった活動を以前より全国的に行っていた行政書士の渡部伸先生とのご縁もあって、現在は「親なきあと相談室 北海道事務局」として活動をしています。

加藤るり子氏▶



親心の記録



この活動の一環として、私たちは全国の障がい者支援団体へ「親心の記録」というノートを寄贈する活動を2010年から行っています。親なきあとも障がいを持つ子が適切な支援を受けられるように、日常生活の様子から本人の好きなことや注意してほしいことから、子どもの葬儀やお墓のことまで、詳細な情報を記入できるノートです。無償配布の累計部数は30万部を超えるました。どなたにでも差し上げることができますので、ご興味のある方はどうぞお気軽にお問い合わせください。



市社協の「わたしの生き方セミナー」にて(令和2年6月24日)▲

お子さんの幸せな将来のために

私が実際に親御さんたちにお会いして感じることは、皆さん子どもの将来を心配はしているが、まず何をしたら良いか、どこに問い合わせたらよいかもわからず、とにかく日々のことで精一杯で実際は何も準備できていない方がほとんどだということです。お子さんの障がいの程度や年齢・家族構成などによって準備すべきこともご家庭ごとに異なります。

繰り返しになりますが、子を想う親の気持ちは皆同じです。私も1人の母親として、「我が子の笑顔を守りたい」という親御さんの想いをお子さんの幸せな将来へきちんと繋げられるように「正しい準備」をするお手伝いができたらと思っています。

あなたとSHAKYO

～社協を気軽に活用してください！～



●保養センター駒岡のご案内

■パークゴルフ場のご案内

(天然芝・1コース9ホール、全長274.5m)

しばらくの間お休みしていたパークゴルフ場が、令和2年6月にリニューアルオープンしました。大きなパークゴルフ場でプレーをする自信がない方、ご家族連れなど、ゆっくり楽しめること間違いなし！

パークゴルフで汗をかいだ後は、駒岡のお風呂でさっぱりするのもおススメです♪　※期間：11月3日まで

	1回(9ホール)	回り放題
60歳以上、障がい者、一人親家庭の方	150円	350円
中学生以上60歳未満	200円	450円
小学生	100円	200円

※ご宿泊の方は、1回分の料金で回り放題をご利用いただけます。



この記事への
お問い合わせは
札幌市
保養センター駒岡へ

※1_2名以上のご利用で、札幌市内ご指定の場所1カ所まで無料送迎をご利用いただけます（要予約）。
※2_朝食は、お選びいただいたコースに関わらず、和食または洋食からお選びいただけます。

●「通いの場（サロンなど）を開催するための留意点」について

厚生労働省では「新型コロナウイルス感染症に気をつけて通いの場に参加するための留意点」を紹介しています。感染拡大を防ぐためのポイント、体操など身体を動かす活動や飲食を伴う活動をする場合について記載さ

れています。ふれあい・いきいきサロンなどの開催にあたり、具体的な感染防止対策の指針となりますので、ぜひご確認ください。詳しくは、厚生労働省の下記のサイトをご確認ください。

運営者・リーダー向け



「通いの場を開催するための留意点」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000636964.pdf>

参加者向け



「通いの場に参加するための留意点」
<https://www.mhlw.go.jp/content/000636966.pdf>

この記事への
お問い合わせは

地域福祉課へ

●生涯現役セミナー

広く市民向けに、「生涯現役」をコンセプトとして、これから的生活・活動を楽しくセルフプロデュースしていく意義と、その目的を学びます。



この記事への
お問い合わせは
**ボランティア
活動センターへ**

【日 時】 11月11日(水) 13時30分～16時00分

【場 所】 札幌市社会福祉総合センター 4階大研修室

【受 講 料】 500円 【定 員】 50名

【内 容】 「こころを楽に生きてみる(仮)」

講師／

・公益社団法人 北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

理事長 善養寺 圭子氏

・北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 長谷川 聰氏

【お申込み開始日】 9月11日(金) から受付開始

(ボランティア活動センターへ)

●日常生活自立支援事業 生活支援員登録に向けた研修・説明

生活支援員として地域で生活する方々のサポートをしてみませんか？

日常生活自立支援事業では、認知症や精神障がいなどにより日常生活に支障のある方へ、福祉サービスの利用に関する相談や助言、利用に必要な手続きや費用の支払いなどを支援します。生活支援員は、社会福祉協議会の職員である専門員が作成した「支援計画書」にそって、定期的に訪問し預貯金の払戻し手続きなどのお手伝いをします。

この記事への
お問い合わせは
権利擁護係へ

<研修・説明会について>

【日 時】 令和3年2月3日(水)、5日(金)

10時00分～12時00分

【費 用】 無料

【定 員】 30名

【内 容】

・日常生活自立支援事業の概要と生活支援員の活動

・認知症・障がいのある方への関わりや制度など

・活動中の生活支援員の実践発表

・登録説明・専門員との面談

●わたしの生き方セミナー いつまでも自分らしく～終活2020～

人生で欠かすことのできない「衣・食・住・財」「医・職・充・才」をテーマに、様々な分野の講師を迎える講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前申込制(先着順)、定員制(ソーシャルディスタンシングのため)としました。定員は会場により変動しますのでご承知おきください。お申込み開始日時は毎回前月の講座終了後の正午から、電話・FAX・窓口で受け付けます。

この記事への
お問い合わせは
広報戦略室へ

【日 時】 毎月第4水曜日 10時00分～11時30分
(質疑応答30分程度)

【場 所】 札幌市社会福祉総合センター 4階大研修室

【費 用】 無料

【定 員】 各日50名

【内 容】

9月23日：「デジタル遺産ってなんのこと？～気をつけたい！！デジタル時代の資産承継～」

講師／北海道行政書士会札幌支部 会報編集長 行政書士 吉田 充氏
お申込み開始日／8月26日(水) 正午～

10月28日：「シニアの眼鏡の選び方～目の健康寿命のために～」

講師／富士メガネ グランドホテル前店 副店長 神田 徳哉氏

お申込み開始日／9月23日(水) 正午～





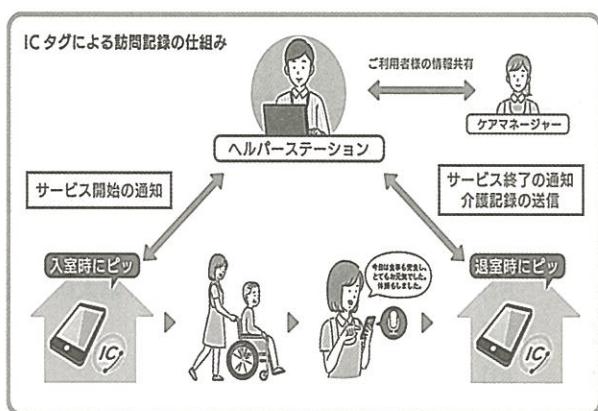
ヘルパーセンターで業務記録をICT化～コロナ禍で発揮～

機械でできることは機械に

札幌市社会福祉協議会は、市内8か所に訪問介護事業所（ヘルパーセンター）を設置しており、総勢600名を超える訪問介護員（以下、ヘルパー）が高齢者や障がい者などへ介護サービスを提供しています。しかし、介護業界は全国的な人手不足。解決のヒントは「私たちの介護を必要としている人は沢山いる。機械ができる仕事は機械に任せて、私たちの介護が必要な方にその労力を振り向けたい」という職員の熱い想いにありました。

電子記録で事務作業を大幅に削減

新たに導入したシステムは、ヘルパーがスマートフォン（以下、スマホ）をサービスの開始・終了時に、ご利用者宅に設置した「ICタグ」へタッチします。すると、サービス開始・終了時刻がリアルタイムでシステムに記録されます。これにより、月末の集計作業を大幅に削減することができました。



情報の共有もリアルタイムに

ヘルパーは毎回のサービス内容をサービス提供責任者へ報告します。新システムでは、ヘルパーがスマホに活動内容を入力することで、サービス提供責任者とほかの担当ヘルパーが同時に情報を共有することができます。そのため、ご利用者の体調変化にもきめ細やかな対応が可能になりました。



▲活動開始時の様子（ご利用者宅にて）

コロナ禍でも威力を発揮

職場内での新型コロナウイルス集団感染を防止するため、各ヘルパーセンターでは職員の分散勤務を実施しました。在宅勤務が余儀なくされる状況下でも、新システムはクラウドシステムの特性を活かし、職員間の円滑な情報共有に威力を発揮しました。

一人でも多くの方の笑顔を支えるために

国は介護人材の不足を解消するため、介護ロボットの導入を推奨しています。

私たち札幌市社会福祉協議会のヘルパーは、一人でも多くの方の「自宅で」「自分らしく」「自立した」生活を支えるため、今後も積極的にICT（情報通信技術）の活用による業務効率化を進めながら、ご利用者一人ひとりの気持ちを受け止め、気持ちに寄り添い、心を込めた介護サービスを提供していきます。

札幌市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。

詳しくはホームページをご覧ください。



SHAKYO掲示板

福祉除雪協力員の募集

自力で除雪が困難な高齢者や障がい者を対象に、道路に面した出入り口部分(間口)と玄関先までの通路部分(敷地内)の雪を除雪してくださる個人・団体・企業を募集しています。協力員には、12月1日～3月25日の活動期間終了後に1世帯21,000円を活動費としてお支払いします。みなさんの優しさをスコップに込めて、活動を通じてご自身の健康づくりにも役立つ福祉除雪へのご協力よろしくお願ひいたします。

【お申込み・お問い合わせ】
地域福祉係・各区社会福祉協議会



大人のための朗読会

フリーアナウンサーの田中隆子さんによる文芸作品などの朗読。

【日 時】 10月28日(水)14時30分～15時40分終了予定
【会 場】 社会福祉総合センター4階 大研修室
【参 加 費】 無料
【定 員】 100名(先着順)
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員数を通常より少なく設定しています。
【お申込み開始日】 9月28日(月)

【お申込み・お問い合わせ】
情報センター資料室



まもりんツイッター更新中

マスコットキャラクターのまもりんが社協に関する情報を日々発信しています。

アカウント:mamorin93

【お問い合わせ】
広報戦略室



〈情報センター資料室発！福祉関係者におすすめの一冊〉

「あいちゃんのひみつ」

竹山 美奈子 取材・文 えがしら みちこ 絵 玉井 邦夫 監修 岩崎書店 定価／本体 1,600円(税別)

ある小学校で、ダウン症に関するお話を聞いた後その日常を体験するという授業が行われました。お話をしてくれたのはダウン症を持つ同級生・あいちゃんのママです。その時のお話を絵で表現し、子どもたちの「しょうがいってなに？」という疑問への答えを丁寧に描いた絵本。あとがきでは、福祉の授業で行われた内容も写真を交えて紹介しています。

本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
URL:<http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢者や障がい者、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家の手助けや外出時の付き添い、除雪などを行う「有償のボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(午前は登録説明、午後は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

【日時・場所】

10月 7日(水)：社会福祉総合センター 3階 第3会議室
11月19日(木)：社会福祉総合センター 3階 第3会議室
12月16日(水)：社会福祉総合センター 3階 第2会議室
いずれも 10時00分～14時30分

【対 象】 有償ボランティアに関心のある方

【費 用】 入会金 1,200円

【お申込み・お問い合わせ】

ほっ・とプラザ

さっぽろ子育てサポートセンター 提供会員募集

育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員になり、育児を手助けする「有償のボランティア事業」を行っています。子どもの見守りや保育園の送迎など、子育て中の方が、ちょっとした手助けが欲しい時のサポートです。登録後、11時間の講習があるので、安心して活動に入ることができます。

◇会員登録説明会

【日 時】 10月28日(水) 10時00分～11時30分
【場 所】 社会福祉総合センター 4階 視聴覚兼会議室
【対 象】 札幌市在住、20歳以上の方
【お申込み開始日】 10月14日(水)

【お申込み・お問い合わせ】
さっぽろ子育てサポートセンター



今月の
社協のひと

子育てに理解のある職場で、 心のバリアフリーを実現

働き始めたきっかけ

学校卒業後は関東の病院でケアワーカーとして勤務し、その後実家のある札幌に戻ってきてからは知的障がい者の入所施設で生活支援員として働いていましたが、結婚を機に一度退職しました。出産1年後、フルタイムの仕事への復帰を考えていたところ、「前職を活かして子育てしながら仕事をするなら、理解のある職場を！」と勧められたのが札幌市社協でした。

仕事の内容や魅力を教えてください

ボランティア活動センターで勤務しています。主な業務は、ボランティア保険関連と、障がい者講師等派遣事業です。

平成30年の北海道胆振東部地震の際には、被災地でボランティアを行う多くの市民の皆さんのがんばりが印象的で、職員総出で休日も対応したこと記憶に新しいです。事前に加入することで活動場所までの移動中の事故についても補償されますし、被災地の負担を減らすことになります。

障がい者講師等派遣事業は、身体や精神に障がいを持つ当事者が、企業や学校、町内会などへ講師として訪問し、自らの体験をもとに障がいとノーマライゼーションの理念についてお伝えする活動です。2010年から開始し、全国でも珍しい事業で、講師登録者数は101名（令和2年6月末現在）。昨年度は149回の講師派遣があり、医療関係者など障がい者をケアする立場の方たちからも派遣依頼を受けました。支援を受ける当事者はどのように感じているのか…など、

これから就職を考えている方へのメッセージ

子育て世代や経験者が多い職場です。理解やサポートを得られ、困ったときにも相談しやすく、お互いに支えあうことで、無理なく仕事と子育てができる安心感があります。ぜひ、一緒に働きましょう。

令和元年の障がい当事者スピーチマラソンで、出演者のお子さんと▶

Profile

プロフィール

はら まき
原 真希

地域福祉部
ボランティア振興課

入職日：平成28年1月
休みの日は：娘（6歳）と遊ぶ
座右の銘：Que Será, Será
(ケセラセラ)



ご利用者本人に直接聞けないことを当事者講師に聞くことで、相互理解が進み、スムーズな支援にもつながると好評をいただきました。

講師の依頼については、オーダーに合わせて調整するため時間がかかることがあります。しかし当事者が障がいや生活について語ることは、障がい者の活動の場を広げることにもつながりますので、多くの当事者が活躍できるよう依頼に添ったマッチングをすることを心がけています。

これからの目標

当事者講師の活躍の場を広げられるように、企業とのコラボなどを展開していきたいと思っています。今後も当事者支援に何らかのかたちで関わり「心のバリアフリー」の実現に向けたお手伝いができたらと思っています。



札幌市社協応援企業のみなさん

～賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています～

つなぐと希望の
星になる。

点と点が線になるように
学びをつむいでゆくあなたの軌跡は、
いつか誰かの希望になるでしょう。
Shine like stars.
星のように輝いて。
あなたの夢は、私たち七星の夢です。



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

大 学 院	文学研究科／経済学研究科／社会福祉学研究科
文 学 部	英文学科／心理応用コミュニケーション学科
経 済 学 部	経済学科／経営情報学科／経済法学科
社会福祉学部	福祉計画学科／福祉臨床学科／福祉心理学科
短 期 大 学 部	英文学科／生活創造学科

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
TEL(011)891-2731(代表) URL <https://www.hokusei.ac.jp>

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月オープン、29年10月増築(12階建・全116戸)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 地下鉄南北線「北34条駅」5番出口から徒歩1分(交通至便)
- 月額利用料金 介護居室(1R:Aタイプ)188,500円
(食費込み) 一般居室(1Rタイプ)138,500円～
△ (1LDKタイプ)237,000円～

入居相談・昼食付見学会
随時開催中

*昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場 所 トーアレガートパレス
(北区北31条西4丁目3番18号)
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分

申込先 ☎0120-163-063



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの杜 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18号) ☎0120-163-063

季節の行事・多彩なレクリエーション・天然温泉のある暮らし!

サービス付き高齢者向け住宅

ルルドの里 年齢を重ねても生きる力

天然温泉付きの
高齢者向け施設

入居相談・見学内覧
一随時受付中一

※事前に見学希望日のご連絡をお願いします。
※見学時の遠慮ご相談承ります。

手芸レク 夏祭り 園児来館 社長メニュー かけ流し天然温泉付貸下宿

お問い合わせ・資料請求は
☎011-897-6610
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条6丁目5-35



協信電気工業株式会社

〒060-0013 札幌市中央区北13条西15丁目6番22号
TEL (011) 736-8311 FAX (011) 736-8318

あなたに寄り添い
成年後見制度を通して
安心のお手伝い



(一社) 北海道成年後見支援センター
札幌市中央区北1条西10丁目 北海道行政書士会館内
無料相談はこちらへ ☎011-210-0650

誰に相談したらいいの？

まず **行政書士** に

- ・相続・遺言・民泊・許認可
- ・外国人関係・車・民事信託
- ・農地・会社設立・産廃など

北海道行政書士会札幌支部

札幌市中央区北1条西8丁目 丸二羽柴ビル4階
☎011-271-0773

ご寄付ありがとうございました

2020年

- 6月10日 株式会社テレビ北海道様
6月11日 ボランティア合唱団 アンサンブルフローラ様
6月12日 宗教法人世界平和統一家庭連合 札幌手稻西家庭教会 YSP札幌様
6月15日 匿名の方
6月22日 札幌オーナーズ株式会社 代表取締役 森 賢一様
6月26日 旅友ゆうゆうマスク届け隊様
7月 2日 スーパー中古車市実行委員会 実行委員長 菅田 幸康様
7月 3日 下村 笑子様
7月 6日 匿名の方
7月14日 匿名の方
7月21日 東海林 雅子様



YSP札幌様



旅友ゆうゆうマスク届け隊様



札幌オーナーズ株式会社様 スーパー中古車市実行委員会様

内部広報 「今日のイイネ」より

●「今日のイイネ」とは… 職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実践する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。

センターの保管棚の上に見慣れない作品が。職員に聞くと、頸髄損傷の利用者さんの作品で、上肢に運動麻痺があるため筆を口にくわえて絵を描いているということでした。ヘルパーさんが筆に絵の具をつけて口にお渡しすると、このような作品が次々に生まれるそうです。素敵な絵で気分もリフレッシュできます。

＜投稿者＞
白石・厚別・清田
相談センター



厚別区もみじ台地区で活動している子ども食堂「あじさい食堂」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会場での食事提供をやめ、お弁当の配布に切り替えました。用意したお弁当は約90個！ 子どもたちの笑顔が弾けました。

＜投稿者＞
厚別区
社会福祉協議会



近隣の事業所と協力して、寄付していただいた布でマスクを制作しました。その数合計350枚。もちろん消毒、袋詰め済みです。既に120枚を地域のボランティア、住民、施設にお渡し済みです。マスクのひものアジャスターは、なんとストロー！ これがエクステっぽくておしゃれなんです。みんなでお金をかけずに知恵を絞っています。

＜投稿者＞
北区第3地域
包括支援センター



お問い合わせ先 一覧

電子書籍ポータルサイト「hokkaido ebooks」でもご覧になります。
<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会 〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1 札幌市社会福祉総合センター3階
<代表> 電話 614-3345 FAX. 614-1109

総務部

- 総務課・広報戦略室・展示ホール …… 614-3345
職員課 …… 623-0010
経営財務課 …… 614-3343
情報センター資料室 …… 614-2001
社会福祉総合センター …… 614-2948
- 地域福祉部
- 地域福祉係 …… 614-3344
生活福祉係 …… 614-0169
札幌市共同募金委員会 …… 614-3532
ボランティア活動センター …… 623-4000
ほっ・とプラザ …… 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター …… 623-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター
(権利擁護係・相談係) …… 632-7355

介護事業部

- 介護事業課 …… 623-0001
施設福祉部
- 施設福祉係 …… 614-1002
養護老人ホーム長生園 …… 614-1171
札幌市保養センター駒岡 …… 583-8553
- 地域包括部
- 地域包括課 …… 623-4021
調査課 …… 623-4022

- 中央区社会福祉協議会 …… 281-6113
北区社会福祉協議会 …… 757-2482
東区社会福祉協議会 …… 741-6440
白石区社会福祉協議会 …… 861-3700
厚別区社会福祉協議会 …… 895-2483
豊平区社会福祉協議会 …… 815-2940
清田区社会福祉協議会 …… 889-2491
南区社会福祉協議会 …… 582-2415
西区社会福祉協議会 …… 641-6996
手稲区社会福祉協議会 …… 681-2644



← ホームページでもご覧になります。
<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>